

温かく見守られすくすくと育つ 我らが地域の小学校



文



広々とした田畑に青々とした脊振の山々がどっしりと構える一貴山校区。麦秋の金、初夏の稲の緑と、田畑の農作物で季節の移ろいを感じるのどかな地域です。JR一貴山駅周辺には住宅地が広がり、利便性が高い地域でもあります。

糸島市立一貴山小学校は、1学年1クラス。お互いを下の名前で呼び合い、休み時間は学年の境なく一緒に遊びます。

大半の子どもたちは30分から1時間程度をかけて集団登校しています。雨の日も風の日もその歩調に合わせて、「いきさん見守り隊」の方々が学校まで付き添ってくれます。自分の孫のように叱ったり、ほめたりしながら接してくれる地域の方に見守られ、親も子どもも安心して過ごしています。

子どもたちのやる気につながる取り組みに、「あいさつ名人」「そうじ名人」「読書名人」など10の「一貴山小名人プロジェクト」があります。学期ごとにそれぞれ目標を立て、学期末の名人表彰を楽しみに取り組みます。「3年連続そうじ名人もった!」「毎日宿題がんばったから宿題名人!」と名人カードを持ち帰る表情は誇らしげです。

一貴山小学校は地域コミュニティの中心としても重要な役割を果たしています。運動会や文化祭は地域と合同で行います。地域の大人や保護者が準備から学校に集い、にぎわう様子を見て育つ子どもたち。地域と小学校が一体となり、子どもたちを見守る風土が根付いています。



教頭先生から10の名人が表彰される  
ワクワクドキドキの瞬間



雨の日も風の日も地域の方に見守られて登校

